

Y O K K A I C H I

123

A N N I V E R S A R Y

四日市市制施行123周年記念

市民企画イベント記録集

四日市市



四日市市制123周年

四日市市制施行123周年記念 市民企画イベント記録集

目 次

■ 市制施行123周年記念市民企画イベントについて…3

〈実施事業・中止事業紹介〉

■ 市民企画イベント…5

■ 協賛事業…21

■ 記念グッズ…21

市制施行123周年記念市民企画イベントについて

本市が市制施行123周年を迎える2020年は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催により世界中から注目が集まるとともに、翌年には三重とこわか国体・三重とこわか大会を控え、新たな活力が生まれることが期待されておりました。このような機運の高まりの中で、市内外の人に「四日市の魅力」発信を行い、まちの良さを感じていただくことで“四日市ファン”を増やし、また、“まちでがんばる人”を応援することで、さらなる活力を生み出す契機とするために、市民の皆様にも数多くの事業を実施していただきました。

事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら工夫を凝らして事業を開催していただいた一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、残念ながら事業中止の判断をされた事業もありました。本市としては、事業者の皆様の「123周年を共に盛り上げたい」という想いをつないでいきたいと考え、記録集としてまとめさせていただきました。

○市民企画イベント補助事業

市全体で123周年を盛り上げることができるよう、市民や団体、企業等が企画し、四日市の魅力発信につながるなどの記念事業の趣旨に合致する市内での新規事業もしくは既存事業の拡充部分に対して経費の一部を補助しました。

○協賛事業

123周年を共に盛り上げていくことを目的に、記念事業の趣旨に沿った事業に対して協賛しました。

キャッチコピー・シンボルマークについて

四日市市では、令和2年8月1日に市制施行123周年を迎えるに当たり、今後さらに発展していく四日市をイメージしたキャッチコピー・シンボルマークの選定を進めました。

1. キャッチコピー

未来に羽ばたく **1・2・3 四日市!**

2. シンボルマーク

【コンセプト】

四日市の主な宝物を集め、123周年ロゴに組み込みました。シンボリックなイラストとロゴで力強く、楽しく、インパクトがあるデザインとしています。イラストは、土鍋、お茶（かぶせ茶）、四日市あすなろう鉄道、コンビナート、四日市港です。



四日市市制123周年

3. 選定方法

デザイン会社にご協力いただき作成・選定したキャッチコピー候補4点、シンボルマーク候補5点について、市民を対象にインターネットアンケート（※）を実施し、アンケートの結果を踏まえて決定いたしました。

※年齢・性別に偏りなく、アンケート対象者の意見を集められるよう、市政モニターである「市政ごいけんばん」とネットリサーチ会社の調査を併せて実施いたしました。ご回答ありがとうございました。

【市政ごいけんばん回答 193件 ネットリサーチ会社回答 416件】





市民企画イベント

- 企画イベントの紹介にあたり、各事業者様からご寄稿いただくとともに、写真をご恵与いただきました。この場をお借りし、感謝申し上げます。
- QRコードから各事業者のHP等にアクセスできます。

〈凡例〉

- 主** 事業主体
- 日** 日時
- 場** 場所
- 人** 参加人数

※肩書はイベント当日現在のものです。



四日市市制施行123周年記念 日永梅林「収穫祭」

- 主** 「日永梅林・登城山」を復活させる会
- 日** 令和2年5月27日(水)～31日(日)
- 場** 南部丘陵公園
- 人** 50人程度

南部丘陵公園・北ゾーンに植樹してきた梅林において、日永梅林や自然豊かな里山の魅力を多くの人に知っていただこうと、市制施行123周年を記念した梅の収穫祭とイベントを企画しました。参加者には、梅ちぎりだけでなく、公園周囲の豊かな自然や、歴史情緒あふれる「東海道」、ナローゲージで有名な「あすなろう鉄道」など、本市の魅力についても知っていただく機会になりました。

主催者から

新型コロナウイルス感染症拡大による影響から、当初の予定から一部イベントの内容を変更し実施いたしました。イベント開催期間中は、あいにくの天気でしたが、雨合羽を着た子連れの親子のほか、幅広い世代の人によって賑わい、「日永梅林」の魅力とともに、四日市の良さを伝えられたと感じています。

参加者から

7年前、子どもが生まれた年「日永梅林」の植樹祭に来て、誕生祝に植樹させて頂きました。毎年遊びに来ていますが、今年はコロナでイベントは中止と聞いていましたが、子どもも外に出ていないので親子3人で梅ちぎりにきました。雨降りでしたが久しぶりに楽しい日となり感謝です。



市制123周年 吉崎海岸・海ごみゼロ 砂浜アートコンテスト

- 主** NPO法人 四日市ウミガメ保存会
- 日** 令和2年6月7日(日)
- 場** 吉崎海岸
- 人** 150人程度

四日市市にはアカウミガメの産卵場所となる吉崎海岸の砂浜があり、毎月第一日曜日に市民、企業、行政により早朝清掃を実施しています。「市制123周年を契機に、市内外に四日市の魅力を発信する」事業として、この貴重な砂浜をキャンバスに、様々なメッセージを描く砂浜アートコンテストを企画しました。イベント開催を通して、海洋ごみの削減や環境問題を考えるきっかけを創るとともに、環境にやさしいまちであることをPRしたいと考えました。

主催者から

吉崎海岸の砂浜を遊びに活用する事で四日市市の良さを「来て・見て・感じて」もらい“四日市ファン”を増やしました。公害のイメージから四日市市は環境保全のまちのイメージをSNSを活用して発信しました。

参加者から

吉崎海岸の砂浜で大きな絵を描きドローンの空撮はとてもうれしく感じました。コロナ禍ではありませんでしたが、ソーシャルディスタンスも確保して自然を満喫できました。環境問題を四日市市から発信できたら良いです。



四日市あすなろう鉄道 123周年カブトムシ列車スタンプラリー



- 主** 大瀬古町子供と地域の環を育む会
- 日** 令和2年7月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)
- 場** 四日市あすなろう鉄道沿線、うつべの森と東海道日永郷土資料館ほか
- 人** 112組351人

次代を担う子ども達に「市制123周年を機に、四日市の魅力を発見してもらおう」事業として、四日市あすなろう鉄道の沿線でスタンプラリーを行うとともに、ゴールした人に本市の自然の中で生育されたカブトムシを配付しました。あすなろう鉄道のナローゲージやコンビナートの街のイメージから実際に四日市生まれのカブトムシである事を幅広く知ってもらい環境にやさしい四日市市をアピールしました。

主催者から

カブトムシを集める事はとても大変でしたが、近隣の農家や高校などに四日市市で生まれたカブトムシの提供を頂き子ども達に育ててもらい、10年後、20年後の四日市市民を育てる事に繋がったと思います。

参加者から

お爺ちゃんと息子と一緒に四日市あすなろう鉄道に乗り、沿線のスタンプを集め、カブトムシが貰えて子どもは大変喜んでいました。日頃の通勤とは違った体験で大人も楽しめました。来年も是非実施してください。



四日市市制施行123周年記念 第6回よっかいちステーションまつり



- 主** 株式会社デルタスタジオ
- 日** 令和2年8月1日(土)
- 場** ララスクエア四日市(現:トナリエ四日市)4階 わくわく・ふれあい広場
- 人** 約220人程度

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を自粛したりし自宅等で過ごす時間が長い子どもたち向けに、夏の風物詩である「大四日市まつり」や本市の魅力である四日市港・ポートビル等の風景をバーチャルの世界で楽しめる「来て・見て・感じて」四日市の魅力を知っていただくイベントとしました。イベント会場内では、子育て相談コーナーを設け、日々、子育てに奮闘し、頑張るお母さん・お父さんを応援しました。

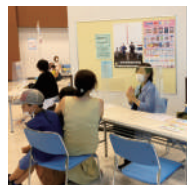


主催者から

「大四日市まつり」や本市の魅力である四日市港・ポートビル等の風景をバーチャルの世界で体験してもらえるおえかきパラダイスは子ども達にとっても人気がありました。甚兵衛や浴衣で来場してくれる子ども達も多く、コロナ禍の中で少しでも大四日市まつり気分を感じてもらうことができました。

参加者から

多くのお祭りやイベントが中止となっている中での開催でしたので、子どもがとても喜んでいました。子どもがうちに描いた絵が大きなテレビ画面の中で遊んでいる様子はとても面白く、子どもも見入っていました。甚兵衛や浴衣を着せる機会ができたのも嬉しかったです。





子育てするなら四日市! 親子の元気アップ、明るい子育て

主 一般社団法人子ども子育て・教育研究所
日 令和2年8月14日(金)、15日(土)
場 一般社団法人子ども子育て・教育研究所内ほか
人 25人



- ① 子育て講演:「わが子の素敵って何?~明るく気楽に子育て~」(松永高弘)
- ② クペリカフェ:日々の子育てで悩んでいることや心配なことを、みんなで笑いながらお話できる機会を提供します。
- ③ 親子歌遊びコンサート「翼おにいさんと歌遊び~親子コンサート~」(鈴木翼)
- ④ 絵本と子育て講演 「絵本は親子の心の栄養」(三浦伸也)

主催者から

当初は四日市市文化会館での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽、オンラインを中心とするイベントへ変更し実施しました。初めての取組でしたが、参加者からは、好意的な声を多く聞くことができました。今後も積極的に子育て世代が楽しめるイベントを開催していきたいと考えています。

参加者から

新型コロナウイルス感染対策で、外出が自粛されている中での実施で、「気持ち明るくなった」「元気になった」「久しぶりに楽しかった」といった声が聞かれるとともに、親子の笑顔が印象的でした。多くのイベントが中止された中で実施していただき嬉しかったと、感謝の声もいただきました。



三重とこわか国体1年前記念トークショー

主 株式会社中日アド企画 三重支社
日 令和2年9月25日(金)
場 四日市市総合体育館
人 約20名(収録現場)

令和3年9月開催予定の三重とこわか国体・とこわか大会の機運を高めるため、四日市市総合体育館を舞台にラジオの公開生放送にて四日市ゆかりのアスリートによるトークショーを行いました。当日はラグビーチームPEARLSの選手、渡部佳太選手をお招きし、競技の実演も交えて今後の国体に向けた意気込みなど語り合っていました。

主催者から

当日会場にはコロナの影響もあり、あまり参加いただけませんでした。ラジオを聞いたとの声は多数届き、県外・市外への四日市の魅力およびとこわか国体・とこわか大会のPRを実施できました。

参加者から

コロナの影響もあって、リアル参加20名ほどで想定より少なかったですが、ラジオを聞いたとの声【30歳代から60歳代】は約50通届き、概ね好評の意見を多数いただきました。



ステイベ! (市制123周年記念 アニメフェスタ in 四日市)

- 主** ステイベ実行委員会
- 日** 令和2年10月4日(日)
- 場** 四日市ドーム
- 人** 500人

初めての方でも楽しんでいただける「アニメソングイベント」を四日市市内で初めて開催することで、「アニメ」という共通のキーワードを通して新たなつながりと活力



を生み出し、四日市全体を盛り上げようと企画しました。また、来ていただいた方にも、四日市の魅力や良さを知っていただけるよう様々な仕掛けを準備し、参加者に楽しんでいただきました。

主催者から

コロナ禍での開催であったことから、様々な制限がありました。参加者には各々の方法でアニメソングを1日中楽しんでいただきました。また、ステージ上での四日市の紹介とプロモーション映像も参加者に好評でした。

参加者から

コロナ禍で、イベントに参加する機会が減っていましたが、久しぶりに参加しリフレッシュでき、また新たな仲間とのつながりや四日市の良さを改めて感じることができました。



和の文化祭「和の煌き」 ～花・書・茶・染・陶～

- 主** 「和の文化祭」実行委員会
- 日** 令和2年11月6日(金)～8日(日)
- 場** 伝七邸
- 人** 約400名

四日市生まれの伝統工芸をはじめ、多様な文化に親しんでいただけるように、華道、書道、茶道、染め物、陶芸の各芸術の体験会・ワークショップを開催しました。また、各芸術作品の展示だけではなく、コラボレーション作品の展示を行い、枠にとらわれない新しい芸術の在り方を感じていただきました。



主催者から

四日市の魅力再発見、文化同士のコラボレーション、次世代の文化の担い手づくり、それぞれ何らかのきっかけづくりになればと思いを込めて開催をいたしました。連日ご参加いただきましてありがとうございました。

参加者から

以前より興味がありました染め物の体験ができるということで参加いたしました。

初めての体験で慣れるまで少し難しかったが、多色ご用意いただいております、自分好みの色に染めることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

また開催されていた場所が歴史ある建物で、伝統工芸の体験ができ、とても貴重な体験ができました。





青空レスリング ～ Meet the Olympian ～

- 主** 四日市市レスリング協会
- 日** 令和2年11月7日(土)
- 場** 四日市市総合体育館
- 人** 来賓・ゲスト・一般参加者・見学者で合計85名

東京2020オリンピック日本代表である向田真優選手をゲストとして招き、三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けて整備された総合体育館においてレスリングの公開練習や、初心者向けの参加型の体験イベントを開催することで、競技の普及発展とスポーツが盛んなまちであることをPRしました。



主催者から

コロナウイルス対策も徹底して安全に終了しました。東京オリンピックの出場を予定している向田真優選手、アマレス兄弟を迎えて非常に盛り上がり大人から子供まで色々な人々にレスリング競技の面白さを知ってもらえました。

参加者から

「地元四日市出身で東京オリンピックに出場される向田選手とレスリング体験出来たことは子供達にとって一生の思い出です」、「家族一同で応援しています!」、「地元の星、向田選手にはオリンピックでの金メダル獲得を期待しています!」といったお声をいただきました。



四日市ラグビーフェスティバル

- 主** 一般社団法人PEARLS
- 日** 令和2年11月8日(日)
- 場** 四日市市中央フットボール場
- 人** ラグビー教室121名、スクール交流会130名、交流試合108名

コロナ影響により競技大会が中止となってスポーツに触れることが減ってしまった状況下で、未来を担う子どもを中心としたスポーツの振興と健康増進を目的として、ラグビーイベントを実施しました。ラグビーをするのが初めてのお子様も気軽に参加できる体験会をはじめ、トップチームやジュニアといったクラス別の試合を目の前で感じていただきました。

主催者から

ラグビー体験会を通じて健康スポーツの普及・振興に寄与することができた。また、PEARLSスペシャルマッチでは国内トップレベルの試合を多くの皆様にご観戦いただき、ホームタウン四日市の魅力を全国へ発信することができた。

参加者から

体験会:PEARLSのお姉さんたちに楽しくラグビーを教えてもらえて良かった。スクール交流会:今年にはコロナの影響で交流会の機会もなかったので、試合ができて良かった。スペシャルマッチ:地元の皆様に15人制の試合を観ていただけ良かった。



ファイト三重! 県民まつり

主 『ファイト三重! 県民まつり』実行委員会
日 令和2年11月29日(日)
場 四日市文化会館 第1ホール
人 496人



オープニングでこにゅうどうくんと四日市市出身の舞踏家様から「こにゅうどうくん音頭」・「令和踊り」を披露していただきました。引き続き、舞台のうえでは、記念スピーチや県内各地から参加いただいた団体様から取組み事業や文化活動を発表していただきました。ホール外では四日市名産品の萬古焼やお茶等の紹介をはじめ、桑名の千羽鶴(連鶴)の体験など実施していただきました。



主催者から

三重県下の歴史や文化などについて交流し、郷土の特長を知って愛着や誇りを持って暮らすことができるような場をもてましたこと、大変うれしく感じております。多くの方々からご協力・ご参加いただきましてありがとうございました。

参加者から

県民が郷土三重の魅力を知り、県内各地の相互交流のきっかけを作る素晴らしい発表と体験の場となったと参加いただいた方々から多くの感動の言葉をいただきました。



四日市よさこい祭りオンライン新企画「123でトリプル4!」

主 四日市よさこい祭り実行委員会
日 令和2年11月29日(日)
場 四日市市内
人 30チーム・約1000人

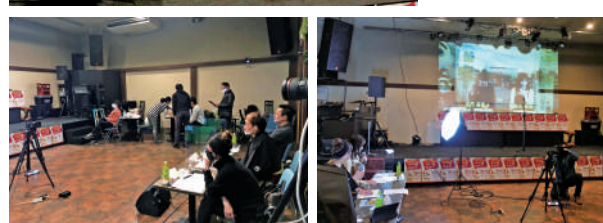
コロナの影響により中止となってしまった「第16回四日市よさこい祭り」に代わって、四日市の魅力発信を含めた実況を交えながら各チーム演舞動画等のオンライン配信企画を実施しました。1ユニット4人による「4人制四日市よさこい」(略称:「トリプル4」)への参加広報と動画を募集し、審査員による審査・表彰をさせていただきました。

主催者から

今だからこそ将来に向けた新たな取組を行おうということで、四日市をキーワードにした動画配信と少人数対応型の「トリプル4」にて、ウィズコロナにおける四日市よさこい祭りの方向性を示すイベントとして開催できました。

参加者から

地域外からの参加でしたが、四日市の美味しい食べ物や名所、歴史などをメンバーのみんなで調べたり、体験したりすることができました。他のよさこい祭りにはない新たな取り組みで、四日市を丸ごと楽しめてよかったです。





流木リユース 焚き火を楽しむ集い

主 大瀬古町子供と地域の環を育む会
日 令和2年12月6日から令和3年1月30日までの土・日
場 南部丘陵公園デイキャンプ場
人 100名

市制施行123周年を機に、四日市市の特長である「環境にやさしいまち」を発信するために、吉崎海岸に漂着し漂着ゴミとして課題となっている流木を活用した焚き火イベントを開催することで、流木を資源としてリユースし、環境問題を幅広く知ってもらう機会になればと思い企画しました。



主催者から

イベントを通して、海岸への漂着ゴミについて考えるきっかけとなったほか、流木アートや焚火の資源としての活用方法がある事を知っていただきました。環境問題の解決は一筋縄ではありませんが、今回の取組を通して参加者一人一人が、これまで以上に環境問題に関心を持ち、日々の生活を送る中でも意識して欲しいと願っています。

参加者から

今回の流木リユースで四日市市に吉崎海岸があり、多くの流木が流れてくる事を知りました。流木をゴミとして処理するだけでなく、様々な利用方法がある事にも気づきリユースなどによる環境問題にも興味がありました。



SPORTS DAY in 四日市

主 SPORTS DAY in 四日市 実行委員会
日 令和2年12月13日(日)
場 四日市市民公園
人 約150名

本イベントでは、『ダイバーシティ&インクルージョン』をキーワードに、内面や外面の属性に関わらずに、それぞれの個性を尊重し、認め合い、良いところを活かすことを目指して、パラスポーツの車いすラグビーや健常者が行うFIVES(タグラグビー)の体験会や、元日本代表選手をお招きしたトークショー、企業対抗戦などを実施しました。

主催者から

当日は子どもから大人までスポーツを笑顔で協力し合って楽しむ姿をみて心温まるものがありました。今後も人と人がお互いを尊重しあえるきっかけづくりを提供できたらと思います。ご参加いただきありがとうございました。

参加者から

車いすラグビーを体験することによって、障がい者の方の大変さがよく分かった。トークショーでは、ダイバーシティ(多様性)の意味を理解することができた。FIVESはとても楽しい企画で、また是非参加してみたいと思った。



美容と梅宮アンナ講演会

- 主** 三重県美容業生活衛生同業組合四日市美容師会
- 日** 令和2年12月14日(月)
- 場** 近鉄百貨店 四日市店 11階 イベントホール
- 人** 200名程度

市制施行123周年にあたり、ファッションモデル・タレントとして幅広い分野で活躍され、同世代を中心に人気のある梅宮アンナさんをお招きし、美や健康の維持に関する講演会を企画しました。この他にも美容セミナーや髪への悩み相談会等の美容全般に関するイベントを実施したほか、四日市美容師会の活動について知っていただき、共に地域の発展に貢献できるよう、仲間づくりにつなげました。

主催者から

イベント開催を通して、日頃の美容師会の活動を知っていただくだけでなく、参加者が抱える美容や健康維持に向けた悩み等を理解するとともに、これらの課題解決に向けて専門家から適切なアドバイスをを行うことで、体の内・外から美しくなり、これからますます美容や健康を意識していただく機会となりました。

参加者から

梅宮アンナさんから美しさを保つポイントを知り、参考になりました。また、彼女から元気や勇気をいただきました。消費者にとって大切な賠償補償制度がある店舗をこれからは選びたいと実感しました。



四日市の魅力発信・クリスマスお家でも花火を楽しむイベント

- 主** 内部若手有志花火と四日市魅力配信会
- 日** 令和2年12月24日(木)～令和3年3月15日(月)
- 場** うつべ農園付近
- 人** 約40名

四日市の魅力を語りあい、将来どのような四日市なら行ってみたい、住んでみたいと思ってもらえるか、マック中原様はじめ四日市にゆかりある方々をお招きしてトークショーを行いました。後半からは花火の打ち上げに移り、123周年を記念した仕掛け花火も打ち上げました。CTYやYouTubeで生配信・録画配信を実施し、地元の方々だけではなく、多くの方々にもお届けいたしました。



主催者から

イベントを実施するにあたって、多くの方々からご協力・ご支援をいただきありがとうございました。コロナ禍で花火大会などイベントが相次いで中止となってしまい、沈んでしまった気持ちを少しでも明るく、そして活力を与えられたのであれば幸いです。

参加者から

多くの方から「四日市ゆかりのトークが聞いてよかった」、「花火が綺麗で元気をもらえた」、「もっと見ていたかった」、「配信があったので(コロナ禍で密にならずに)安心して見れた」など喜びの声を数多くいただきました。





音楽の街よっかいちに駅ピアノがやって来た!

主 一般社団法人JUNCOいずむ芸術アカデミー
日 令和3年2月27日(土)～2月28日(日)
場 あすなろう鉄道四日市駅改札口前～コンサートホールムーシケ
人 約300名

あすなろう鉄道四日市駅構内にて駅ピアノと、コンサートホールムーシケにて市民参加型のコンサートを開催しました。『スギテツ』の演奏をはじめ、今回のイベントの為に作られた《あすなろう鉄道応援歌》、ご当地キャラクター《こにゅうどうくん》による演奏、事前公募による『スギテツ』との演奏会等を実施しました。

主催者から

コロナの影響もあって当初通りの予定とはなりませんでしたが、駅ピアノ・コンサートには多くの方々にご参加いただきまして、ありがとうございます。音楽活動がなかなか実施できない状況があるなかで、少しでも明るい話題となったのであれば幸いです。

参加者から

「駅ピアノの開催を是非、常駐、難しいなら定期的に開催して欲しい」との声を多数いただきました。



市制施行123周年記念「落語の楽しみ、みんなで笑おう。」ワークショップ

主 四日市市民寄席
日 令和3年3月13日(土)
場 伊坂ダム ふれあいハウス
人 50名

伝統に裏付けされた庶民的な芸能である落語のワークショップを実施することで、子どもからお年寄りまで、元気にがんばる人を目的に企画しました。「病は気から」ということわざがあるように、精神的なものが、体調にあらわれたりする一方で



「笑うと気持ちが晴れる」といったことは長年の経験的に知られており、このイベントを通して、幅広い年代の方に元気をお届けしたいと思い企画しました。

主催者から

コロナ禍ではありましたが、当日のワークショップには、およそ50名の方にお集りいただき、大盛況のうちに終えることができました。また、新聞社や地元テレビ局にも取り上げていただき、イベントを通して四日市の良さを発信できたと思います。

参加者から

参加者からは、「久しぶりにイベントに参加し、お腹の底から笑うことができた」や「またこのようなイベントに参加したい」といった前向きなご意見をいただきました。

四日市キッズアスリートチャンピオンシップ2021

- 主** 四日市アスリートキッズ実行委員会
- 日** 令和3年3月14日(日)
- 場** 中央緑地施設内 芝生広場
- 人** 202名(参加児童数)

「未来のキッズアスリートを育てる」をテーマに、25m走、立ち幅跳び、体支持持続時間の各3種目で運動能力を競う四日市チャンピオンキッズ選手権、ランバイクでその周回を競う四日市ランバイクキッズ選手権(体験会も実施)、新総合体育館をはじめとした中央緑地施設の各紹介と四日市の魅力を伝えるトレジャーハントクイズを同日に開催しました。

主催者から

お子様を中心に、そのご家族、県・市外から多くの方々にご参加いただきました。四日市を知るきっかけづくりとして総合体育館等の魅力ある施設を舞台に、スポーツを通じてひたむきに頑張る子供たちの姿は活力を与えてくれました。



参加者から

「今回のイベントに参加させていただき、息子の運動能力のレベルを知ることが出来た良い機会でした。」「同世代の子どもと比べて息子が今どれくらいのレベルかがわかり、更に楽しめる工夫もされていていっばい体を動かす体験が出来た1日でした。」といったお声をいただきました。

四日市市民協働交流会 ～社会はこうやって変えよう!～

- 主** 特定非営利活動法人 市民社会研究所
- 日** 令和3年3月27日(土)
- 場** じばさん三重
- 人** 54人



令和3年4月から第二次四日市市民協働促進計画がスタートするのを契機に、その計画や動画での市内活動紹介を通じて、市民活動の重要性や四日市における市民活動の現状を確認しました。また、123周年を記念して英国の市民活動の先進事例を学べる講演の実施や、市民活動によるまちづくりのモチベーションを高めるための応援歌を発表しました。

主催者から

多くの方々にご参加いただきまして、ありがとうございました。イベントを通して、多様な主体との協働こそが社会をより良い方向に変えられるということを共有し、まちでがんばる人を増やし、活気ある四日市をつくることにつながられました。

参加者から

「市民協働についてももっともっとアピールして市民みんなの意識が変わっていけばいいですね。」「市民社会の横のつながりが大事だと気付いた。」「小さなことからでも始めることが大切。」「オリジナルソングとギターがとてもよかった。」といったお声をいただきました。

四日市市制施行 123 周年記念事業
四日市市民協働交流会
社会はこうやって
変えよう!

入場無料
申し込み不要

～新着コラム「入居者本誌」の紹介～
※日誌必須マスを活用して、住居の魅力を発信する取り組みに協力下さい。
※掲載の寄稿が出来る方、掲載リストが作成される方のご参加はご遠慮下さい。
※日誌安心にご参加頂くよう、掲載等の感染対策を実施いたします。

第1部 ①四日市市第二次市民協働促進計画の説明 (市民社会研究所)
13:00
②新作映像「四日市の市民活動」発表 (市民社会研究所)
14:00
③オリジナルソング「取り残さないだれ一人」発表
作詞: 市民社会研究所 作曲: 村上隆司 歌: 村上隆司 (四日市大学) + 本間、本間
④記念ギター演奏 (4分13秒) 村上隆司

第2部 記念講演「社会はこうやって変える!」
～英国の「コミュニティ・オーガニジング」の実践から
14:00
～16:00
立教大学コミュニティ福祉学部 藤井敦史 教授

日時 令和3年 3月27日(土) 13:00～16:00
会場 じばさん三重 6階ホール
(定員 53名のところ 100名に制限)

主催 NPO 法人市民社会研究所
■お問合せ先: 住所: 四日市市東生町1200 四日市大学内
でんぶ 059-352-0010 Email: ssk21tw@yahoo.co.jp
■協賛: 四日市市、四日市市制123周年記念事業





ドレミファンタジー!ソラ市制123周年ハートフル振るコンサート

主 NPO法人 おとのわ
日 令和3年3月27日(土)
場 コンサートホールムーシケ
人 約80名

ここにゅうどうくんをファシリテーターに迎え、著名なジャズミュージシャンによって『香水』『紅蓮華』や、『SUNRIZE! 43 ～ここにゅうどうくんのテーマ～』などの楽曲をジャズなどの多彩なバージョンにアレンジした演奏を実施しました。来場いただいた方々にもリズムに合わせてタマゴマラカスを一緒に振っていただき、大いに盛り上がりました。



主催者から

コロナ禍での開催にあたって会場に來られない方や市内外に四日市をPRするため、YouTubeを通じてLIVE配信を行いました。音楽とともに少しでも元気をお届けできたらと思い、実施をしました。ご参加いただきありがとうございます。

参加者から

流行の曲・馴染み深い曲をジャズアレンジで聞くことが出来て、大変楽しかった。」「ここにゅうどうくんのテーマ曲をみんなで踊ったことが楽しかった。」「タマゴマラカスなど声を出さなくても楽しさが表現できてよかった。」「といったお声をいただきました。



四日市市制施行123周年記念・日本書記編纂1300年記念 額突山市民緑地まつり

主 羽津地区まちづくり推進協議会
日 令和3年3月28日(日)
場 額突山(糠塚山)市民緑地およびその周辺
人 50名程度

市制施行123周年を記念し、令和3年3月に開設した額突山(糠塚山)市民緑地とその周辺を会場とするロゲイニングや、会場から久留倍官衙遺跡までの古代衣装を着たウォーキングイベント、額突山の夜を楽しむ竹あかり観賞を企画しました。このイベント開催を通して、四日市の歴史や自然について、知っていただくとともに、魅力を見て、触れて、感じていただく一日となりました。

主催者から

生憎の雨天でしたが、滞りなく記念事業を開催することができました。残念ながら参加者が少なかったことから新年度にリベンジを予定しています。今後も、地域資源を生かした魅力的な事業を開催できるよう取組を進めていきます。

参加者から

各種イベントが用意されている中、古代衣装を着て、久留倍官衙遺跡まで歩きました。丁度この時間帯は雨が止み、道行く人も「似合ってるよ～」と。古代衣装を見て着ること自体が初体験。「どういう方が、どういう場で、この衣装を着ていたんだろう?」と思いをはせると、とても感慨深くなりました。この羽津地区で額突山の歴史に触れる機会が増えるといいなあ…と思いました。



中止事業

市制施行123周年を共に盛り上げたいとの思いから、多くの市民の方に事業をご企画いただきましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、やむを得ず開催を中止した事業もございましたので、ご紹介させていただきます。

記念講演「宇宙からの贈り物」 講師/宇宙飛行士 毛利 衛氏

- 主 四日市ライオンズクラブ
- 日 令和2年4月19日(日)
- 場 四日市市文化会館 第2ホール

市制施行123周年と四日市ライオンズクラブの結成60周年を記念して、日本人初のスペースシャトル搭乗者である宇宙飛行士 毛利 衛氏を講師として迎え、「夢を持つことの素晴らしさ・大切さ」を毛利さんが実際に経験した宇宙の話等を通じて教えていただきます。この講演会を通して、市内外から多くの人が集まり、また次代を担う青少年の育成にもつながることを期待して企画いたしました。

主催者から

新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら令和2年度中の開催は見合わせる事となりましたが、令和3年8月7日に講演会を実施しました。毛利さんからは、参加した小・中学生に対して、人類が直面している地球温暖化や海洋プラスチック問題にも触れ、地球を守る事の大切さを伝えてもらいました。

2020東海・北陸B-1グランプリin四日市併催 「ミニ四日市祭」開催事業

- 主 特定非営利活動法人 四日市郷土文化財保存会
- 日 令和2年5月16日(土)・17日(日)
- 場 四日市郵便局前

遠来の客層が見込めるB-1グランプリにおいて、四日市祭の伝統的な山車などの展示や一部演技を披露し、食だけではなく、目と耳で楽しんでもらえるような内容でおもてなしを表現する予定でした。また、その演技を通じて、四日市市は産業・近代都市としての発展だけではなく、歴史ある祭礼行事も受け継がれてきていることもPRする予定でした。

主催者から

コロナ禍によるB-1グランプリの延期を受けて、当行事につきましても中止することといたしました。なお、今後、B-1グランプリ事業が再開する際には、再度、「ミニ四日市祭」を計画・実施する予定です。

国際交流市民フェスティバル2020 in Yokkaichi 4フェスタ

主 La Tento グループ 国際交流友の会
日 令和2年8月15日(土)
場 四日市市民公園

多くの外国人市民が在住する四日市において、日本とインドネシアの伝統文化や伝統芸能、音楽に触れていただけるイベントを開催することで、国籍を問わずお互いの国の文化や歴史に対する理解や友好交流を深めていただく機会とするため企画しました。特に次代を担う若者にもイベントに参加してもらうことで、国際交流や多文化共生の活動について知ってもらい、市民レベルでの交流が、さらに進むような機会にしたいと考えています。また、市内外からも多くの人に参加できるイベントとすることで、国際化への取組が進む四日市の魅力を「来て・見て・感じて」もらう事業としたいと思いました。

主催者から

新型コロナウイルスの影響により、残念ながらイベントを中止といたしました。今回のイベントを企画・準備する中で新たな団体や学校関係者とのつながりができましたので、新型コロナウイルス感染症が収束後、改めて盛大にイベントを実施したいと考えています。

四日市市制施行123周年記念 「四日市あすなろう鉄道」の明日を考える集い 記念講演会

主 四日市市議会 あすなろう鉄道応援議員連盟
日 令和2年8月22日(土)
場 四日市南高等学校(視聴覚室)

市制施行123周年の記念の年に、両備グループ CEOであり、(一財)地域公共交通総合研究所代表理事小島光信氏を招き、当連盟の設立目的である「次世代まで乗り継いでいく!」をテーマとした記念講演会を実施を通して、あすなろう鉄道の魅力や、沿線の旧東海道の街並みや史跡等、本市の魅力を紹介することで、「来て、見て、感じて」いただきたく企画しました。

主催者から

残念ながら、新型コロナウイルスの影響により、イベントを中止といたしました。新型コロナウイルス感染症が収束後、改めて盛大にイベントを実施したいと考えています。

遊びにいこう! ベトナム

主 特定非営利活動法人MFA
日 令和2年8月23日(日)
場 四日市市民公園

四日市市とベトナム・ハイフォン市との交流が始まって以来、商店街において「ベトナムフェア」が開催されており、回を重ねるごとに賑わい、市内のみならず東海各地からベトナム人も多く来場するお祭りイベントになっています。

市制123周年を記念し、大四日市まつりが開催される日に、ベトナムの文化や食べ物などを紹介し、体験してもらうイベントを開催することで、四日市市とベトナムとの国際交流が、さらに活性化することを期待し企画しました。

主催者から

残念ながら、新型コロナウイルスの影響により、イベントを中止しましたが、改めてイベントを実施したいと考えています。

親子で楽しむコンサート

- 主** 四日市ジュニア・アンサンブル
- 日** 令和2年8月29日(土)
- 場** 四日市市文化会館 第3ホール



四日市ジュニア・アンサンブルのメンバー等の演奏により、子どもが親しみやすいアニメソングやジブリ音楽などの楽曲で構成するファミリーコンサートの開催を通して、親子で気軽に楽しんでいただくイベントを企画しました。

主催者から

「親子で楽しむコンサート」は「少々お子さんが騒いでも声を出しても大丈夫」というキャッチフレーズで以前も別会場で開催したことがあります。その時の参加者から「気楽に楽しめた。また開いてほしい」等感想を多数いただきました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からやむなく中止としましたが、終息後にはぜひ「親子で楽しむコンサート」を開催し、来場者と演奏者で気軽に音楽に親しむひとときを共有していければと考えています。

大和祭

- 主** 社会福祉法人 大和会
- 日** 令和2年10月18日(日)
- 場** あおぞら梨園(山城町)



引きこもりがちな方への支援のみならず地域支援の輪を広げることを主な目的として、地元高校生とともに地域のつながりを深める「音楽バンド」の実施、「動物とのふれあい」による社会復帰のきっかけづくり、梨農園にてボランティアスタッフとともに販売体験、気軽に寄っていただける相談ブースなどをイベントとして実施予定でした。

主催者から

コロナ影響により実施準備が整わず、中止とさせていただきます。今後も「心を元気に何時も笑顔で」を合言葉に、相談者が社会参加・社会復帰につなげられ、自立した生活を送り、自身とその家族が幸せと感ずることができるようにサポートをしていきたいと思っております。

市制123周年記念 クラシック音楽祭

- 主** 四日市クラシックファンクラブ
- 日** 令和3年2月7日(日)
- 場** 四日市市文化会館 第1ホール

四日市市の市制施行から123周年という輝かしい歴史をお祝いするため、本市在住の音楽家や音楽サークルから出演者を募集する参加型のクラシック音楽祭を企画しました。このイベントを通して、多くのクラシックファンやお客さんと一緒に、音楽を楽しみ、四日市を盛り上げる1日になればと考えました。

主催者から

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、やむなく事業を中止としましたが、感染対策を行いながらのリハーサルなどを実施したことにより、今後、ウィズコロナの状況下で音楽鑑賞の機会を提供するための手法等を蓄積することができました。

四日市市制123周年記念イベント ～さよなら笹川西小学校～

- 主** さよなら笹川西小学校実行委員会
- 日** 令和3年3月21日(日)
- 場** 旧笹川西小学校

四日市市には123年の歴史と文化、そして海や山など四季折々の豊かな自然があります。これらの資源を、これまで四日市について深く知らなかった人や、今まで住んでいる人たちに、ゲームを通して魅力として感じていただく機会となるよう、謎解き脱出ゲームを企画しました。また、旧笹川西小学校校舎を会場として利用することで、小学校が地域の方々にとり、良い思い出として残り続けるようにとの願いもこめました。

●主催者から

新型コロナウイルスの影響により、イベントを中止いたしました。イベントを企画する中で、地域の方々の熱い想いを感じることができ、機会があれば再度チャレンジしたいと考えています。



伊勢湾から眺める四日市(港)発見ツアー

- 主** 四日市みなとライオンズクラブ
- 日** 令和3年3月27日(土)
- 場** 四日市港から伊勢湾周遊

四日市港より伊勢湾フェリーに乗船し、四日市港の歴史、海にまつわる話、大学生の研究グループによる海洋環境関連の講話。普段は入れない操舵室の見学、救命胴衣の着脱体験、手旗信号やロープワークの体験などを親子で体験し学ぶ。また、ライオンズクラブの奉仕活動にも触れ、薬物乱用防止、献血の必要性についてのDVDを上映、船上から眺める四日市港の写真コンテスト等を行います。

●主催者から

四日市市教育委員会、四日市港管理組合、伊勢湾フェリー、各位のご尽力により実現する事業です。港町四日市の魅力を再確認し、港湾事業や環境問題にも触れ、親子で語りあい様々な体験を通し、きずながぐっと深まることを確信しています。コロナの状況をみながら、実施に向けて調整をしていきたいと考えています。



四日市市制施行123周年記念 親子の絆事業 リアル謎解きゲーム

- 主** 四日市みなとライオンズクラブ
- 日** 令和3年3月27日(土)
- 場** 近鉄四日市駅周辺

本イベントを通じて、市制123周年の記念にあわせ、四日市にまつわる認知・理解を促進させる謎解きゲームを開催します。近鉄四日市駅周辺を回遊して親子のコミュニケーションを増進しながら、四日市の魅力についてより多くの人に知ってもらう機会を提供します。

●主催者から

四日市駅前商店街と協力し、四日市に対する理解・認知を深め、魅力の再発見を促進させ、四日市の認知度向上を図ります。自ら考え、ヒラメキで解き明かす参加型のゲームは、楽しい体験を通じて強く心に残るため、効果的な魅力発信の効果が期待できます。コロナの状況をみながら、実施に向けて調整をしていきたいと考えています。

■四日市市制施行123周年記念協賛事業

No.	事業名	主催者	期間・開催場所・実施の有無
1	記念講演「宇宙からの贈り物」 講師／宇宙飛行士 毛利 衛氏	四日市ライオンズクラブ	中止
2	第6回 音楽でつながる 青少年“夢の祭典”	四日市ライオンズクラブ	中止
3	市民シニア歌の広場	リズムメイトの会	中止
4	日永つんつくおどり 400年祭	つたえよう 日永つんつくおどり運営委員会	中止
5	四日市市制123周年記念 アマチュア無線局の運用	四日市市制123周年記念 アマチュア無線局実行委員会	4/1～9/30 実施
6	よく飛ぶ紙飛行機づくり講座	シニアサークル 「男の囲炉裏端」の会	8/15 本町プラザ 実施
7	神田伯山 独演会(講演)	(公財) 四日市市文化まちづくり財団	11/8 文化会館 実施
8	第一回 四日市市民弓道大会	四日市弓道協会	中止
9	ふるさと四日市検定	ふるさと四日市検定 実行委員会	3/21 じばさん三重 実施

■記念グッズ



①缶バッジ ②蛍光ペン ③ウエットティッシュ
④クリアファイル ⑤不織布バッグ ⑥ミニのぼり旗

四日市市制施行123周年記念 市民企画イベント記録集

発行：四日市市 政策推進部 政策推進課
令和3年10月

印刷：フコク印刷工業株式会社

